

◆オフセット・クレジットの購入方法

道から直接購入する場合 販売価格: 11,000円/トン(税込み) (令和4年2月1日時点)

購入 申込	<ul style="list-style-type: none"> クレジットの購入希望者は、購入申込書を道に提出 道は、申込内容を審査し、その結果を購入希望者に通知
契約 締結	<ul style="list-style-type: none"> 購入希望者と道は、クレジットの譲渡に関する契約を締結
代金 納入	<ul style="list-style-type: none"> 購入希望者は、納入通知書でクレジット代金を納入
証明書 発行	<ul style="list-style-type: none"> 道は、購入者にクレジットを移転(又は無効化) 道は、購入者に対して、カーボン・オフセットの証明書を発行 <p>■企業活動などで排出するCO₂がどれくらいになるか知りたい場合は、道にご相談ください。 ■2トン以上購入する場合は、原則として道と同様の取組を行っている市町村等が保有するクレジットとセットで購入して頂きます。森林吸収系のクレジットを保有する市町村等は、次のとおりです。 →北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会(足寄町・下川町・滝上町・美幌町)、紋別市、標津町、広尾町、士幌町、津別町、上士幌町、南富良野町、石狩市、浦河町、中標津町</p>

EVIシールを購入する場合 ※EVIシールを商品に貼ることで、通常の商品を手軽にカーボン・オフセット付商品にすることができます。

会員 登録	<ul style="list-style-type: none"> インターネットで「EVIシール」と検索し、「EVI(カルネコ株式会社)」のサイトを開く 初めて利用する方は、会員登録が必要
購入	<ul style="list-style-type: none"> 購入するシールの種類、用途、数量等を入力(10単位(1単位:50枚)から購入可能) 支援する森林として、「キキタの森」間伐プロジェクトを選択
支払	<ul style="list-style-type: none"> シールの届け出先を入力し、カード決済により支払い

◆証明書の発行


- クレジットを1トン以上ご購入いただいた方には、北海道の森林づくりに協力されたことに感謝の意を表して、カーボン・オフセットの証明書を発行します。
- オフセット商品には、道産クレジットの共通ロゴマークや、道有林のアイドルキャラクター「キキタ」のロゴマークを使用することができます。



【監修・発行】(令和4年2月発行)
 北海道 水産林務部 森林環境局 道有林課 道有林管理係
 〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
 電話 011-204-5519 FAX 011-232-4142
 E-MAIL suirin.doyurink@pref.hokkaido.lg.jp

※道有林のオフセット・クレジット(J-VER)の購入方法や実績等は、道のホームページでご確認ください。

その先の、道へ。北海道
 Hokkaido. Expanding Horizons.

道有林クレジット 検索 

北海道の森から始めるカーボン・オフセット



「キキタの森」間伐促進プロジェクト

羊蹄山(日本百名山) 旭岳(道内最高峰)



北海道

◆カーボン・オフセットとは

カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策を推進するため、自らのCO₂の排出量を知り、その排出量を減らす努力をした上で、どうしても減らせないCO₂について他の場所で削減・吸収したもので埋め合わせる取組です。

カーボン・オフセットの仕組み



カーボン・オフセットに期待される効果

- 自主的な温室効果ガスの取組の促進
- 自らが地球温暖化対策に貢献する機会の提供
- 温室効果ガスの排出がコストであるという認識を広め、低炭素社会への転換の機運を醸成

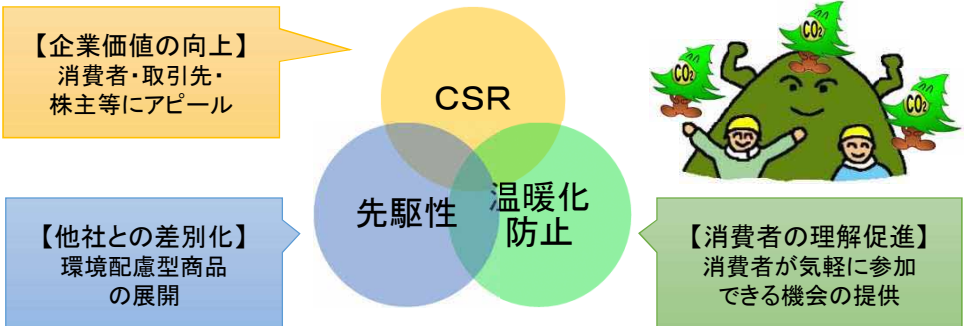


【森林吸収系と排出削減系クレジット】
クレジットには、森林整備により樹木が吸収するCO₂を増やす森林吸収系と、化石燃料を太陽光発電等に転換する排出削減系があります。

CO₂（二酸化炭素）の排出量

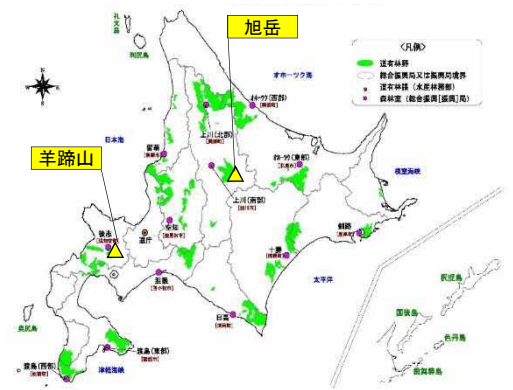


◆カーボン・オフセットに取り組むメリット



◆道有林のオフセット・クレジット

- 道では、道民共通の財産である道有林61万ヘクタールにおいて、CO₂の吸収源となる森林を適切に整備・管理しています。
- 吸収したCO₂は、国が運営するJ-クレジット制度によりクレジット化し、それを企業等に販売することで、森林への理解の促進やカーボン・オフセット市場の拡大を通じた地域の活性化に取り組んでいます。



「キキタの森」間伐促進プロジェクト
道有林にある羊蹄山及び旭岳周辺のトドマツ等の人工林約245ヘクタールを開伐して新たに吸収する二酸化炭素4,362トンクレジット化する取組

◆オフセット・クレジットの活用事例

区分	内容	事例
商品使用・サービス利用オフセット	商品を製造・使用・廃棄する際に排出するCO ₂ をオフセット	ソフトクリーム生産過程で排出するCO ₂ をオフセットし、CO ₂ 排出ゼロ商品として販売
会議・イベント開催オフセット	会議やイベント開催に伴い排出するCO ₂ をオフセット	G7伊勢志摩サミットの開催に伴って排出するCO ₂ を自治体や企業が協力してオフセット 環境負荷を低減するため、自動車レースの開催に伴い排出するCO ₂ をオフセット
自己活動オフセット	自らの活動により排出するCO ₂ をオフセット	企業のCSR活動の一環として社用車の運行により排出するCO ₂ をオフセット
自己活動支援オフセット	商品・サービスを通じて購入者（消費者）が排出するCO ₂ をオフセット	居酒屋チェーンが提供する一品メニューの注文者が日常生活で排出するCO ₂ をオフセット ビール等の飲料の購入者が日常生活で排出するCO ₂ をオフセットする商品を販売

※ 排出するCO₂やクレジットでオフセットできるCO₂の量等については、専門の調査機関で調べることができます。